

事務事業	15043	図書館小中学校連携事業	担当課 課長	社会教育課 前田 憲一郎	担当係 担当者	町民図書館 安武 里美
計後 画期 体計 系画	施策	06	子どもが生き活きと学び、生きる力を育むまちをつくる	会計	1	一般会計
	取り組み方針	190	学力向上と豊かな心を育てる	款	10	教育費
				項	5	社会教育費
				目	6	町民図書館費
法令根拠条例等			基本事業			
実施期間	<input type="checkbox"/> 28年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返		H18 年度より開始	<input type="checkbox"/> 期間限定(複数年)		年度～ 年度

【事業の目的・内容】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)	<input type="checkbox"/> 2次評価会議に提出します (左にチェックを入れる)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・町内司書部会との連携を図るため学校図書館連絡会を開催している。</li> <li>・小中学校の全学級に学級文庫の本を貸出し、子どもの読書活動を支援している。</li> <li>・朝読書やおはなし会を行い、子どもの読書活動を支援している。</li> <li>・学習資料の図書セットを貸し出し、義務教育を充実させる。</li> </ul>		
【業務内容(町職員の仕事内容)】(改行は、「Alt」+「Enter」で行ってください)	主 な 事 業 費 の 内 訳	
町内司書部会・学校図書館会議参加、学級文庫貸出、学習参考図書の貸出		ボランティア謝礼金 80 千円
		講師謝礼金 42 千円
		消耗品費 40 千円
	費用弁償 2 千円	
	千円	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

事務 事業 の 目 的	① 手段(主な活動)	④ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)																																																								
	28年度に行った主な活動(※箇条書きで記入)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 学校図書館連絡会数</td> <td>回</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1 (見込)</td> </tr> <tr> <td>イ 小学生読書リーダー養成講座</td> <td>回</td> <td>4</td> <td>4</td> <td>4 (見込)</td> </tr> <tr> <td>ウ 14歳の14冊</td> <td>回</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1 (見込)</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	27年度	28年度	29年度	ア 学校図書館連絡会数	回	2	1	1 (見込)	イ 小学生読書リーダー養成講座	回	4	4	4 (見込)	ウ 14歳の14冊	回	1	1	1 (見込)																																				
	名称	単位	27年度	28年度	29年度																																																					
	ア 学校図書館連絡会数	回	2	1	1 (見込)																																																					
	イ 小学生読書リーダー養成講座	回	4	4	4 (見込)																																																					
	ウ 14歳の14冊	回	1	1	1 (見込)																																																					
② 対象(誰、何を対象にしているのか)	⑤ 対象指標(対象の大きさを表す指標)																																																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒</li> <li>・司書、司書教諭、指導主事</li> </ul>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 司書・司書教諭・指導主事</td> <td>人</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>13 (見込)</td> </tr> <tr> <td>イ 小学校5・6年生の児童数</td> <td>人</td> <td>967</td> <td>983</td> <td>983 (見込)</td> </tr> <tr> <td>ウ 中学校2年生の生徒数</td> <td>人</td> <td>411</td> <td>464</td> <td>464 (見込)</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	27年度	28年度	29年度	ア 司書・司書教諭・指導主事	人	13	13	13 (見込)	イ 小学校5・6年生の児童数	人	967	983	983 (見込)	ウ 中学校2年生の生徒数	人	411	464	464 (見込)																																					
名称	単位	27年度	28年度	29年度																																																						
ア 司書・司書教諭・指導主事	人	13	13	13 (見込)																																																						
イ 小学校5・6年生の児童数	人	967	983	983 (見込)																																																						
ウ 中学校2年生の生徒数	人	411	464	464 (見込)																																																						
③ 意図(この事業で、対象をどのような状態にしたいのか)	⑥ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)																																																									
活動を促す・情報提供する。 事業を通して、読書活動に親しむ。	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>27年度</th> <th>28年度</th> <th>29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ア 連絡会数</td> <td rowspan="2">冊</td> <td>目標</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">イ 小学生読書リーダー養成講座の参加者数(延べ)</td> <td rowspan="2">人</td> <td>目標</td> <td>24</td> <td>24</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>29</td> <td>26</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ウ 14歳の14冊の寄贈冊数(1クラス3セット)</td> <td rowspan="2">冊</td> <td>目標</td> <td>504</td> <td>616</td> <td>504</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>462</td> <td>504</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">エ 中学生読書活動サポーター養成事業の参加者数(述べ)</td> <td rowspan="2">人</td> <td>目標</td> <td>—</td> <td>50</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>216</td> <td>35</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td>目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	27年度	28年度	29年度	ア 連絡会数	冊	目標	2	2	1	実績	2	1		イ 小学生読書リーダー養成講座の参加者数(延べ)	人	目標	24	24	24	実績	29	26		ウ 14歳の14冊の寄贈冊数(1クラス3セット)	冊	目標	504	616	504	実績	462	504		エ 中学生読書活動サポーター養成事業の参加者数(述べ)	人	目標	—	50	50	実績	216	35		オ		目標						実績			
名称	単位	27年度	28年度	29年度																																																						
ア 連絡会数	冊	目標	2	2	1																																																					
		実績	2	1																																																						
イ 小学生読書リーダー養成講座の参加者数(延べ)	人	目標	24	24	24																																																					
		実績	29	26																																																						
ウ 14歳の14冊の寄贈冊数(1クラス3セット)	冊	目標	504	616	504																																																					
		実績	462	504																																																						
エ 中学生読書活動サポーター養成事業の参加者数(述べ)	人	目標	—	50	50																																																					
		実績	216	35																																																						
オ		目標																																																								
		実績																																																								

(2) 総事業費の推移

事業費	財源内訳(千円)		27年度 (決算値)	28年度 (当初予算)	28年度 (決算値)	29年度 (当初予算)	30年度 (計画)	31年度 (計画)
	経費	国・県支出金、地方債等		42	97	81	111	
受益者負担等								
一般財源			1,819	2,682	2,559	2,743		
合計(A)			1,861	2,779	2,640	2,854	0	0
(内臨時・嘱託職員人件費)			1,776	2,583	2,477	2,631		
正職員人件費[按分](B)			677	888	928	1,583		
トータルコスト(A)+(B)			2,538	3,667	3,568	4,437	0	0

# 事務事業評価表(事業実施年度:平成28年度)

## (3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を開始したきっかけは何ですか?いつ頃どんな経緯で開始されましたか?	② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化していますか?	③ 事務事業に対して関係者からどんな意見や要望が寄せられていますか?(誰からの意見か明記)
平成17年読書推進事業「志免町子ども読書活動推進計画」の推進をするには、小中学校との連携が重要なため。	・小中学校の朝読書が各学校でまちまち。 ・26年度までは中学校は志免中学校からのみ、朝の読み聞かせの要請があったが、27年度からは志免東中学校からも要請あり。 ・福岡県からの要請で、27年度途中から「中学生読書活動サポーター養成事業」がスタート(補助事業)	読書リーダーの児童は、夏休みや土曜日に参加するので、当日欠席が多い。日程の調整が大変という声があった(司書・司書教諭・保護者)。「14歳の14冊」は、贈呈から生徒が個人の所蔵とするまでが1年間あり、学級文庫として保管されていた本も生徒への贈呈用となっていた。汚れ等も気になるためできれば立志式に直接本を渡してほしいとの声が以前からあった。(学校教諭・生徒)

## (4) 昨年度の評価結果の取り組み状況調べ

昨年度の事務事業評価結果		28年度の取り組み状況と今後の方針	
事業の方向性	平成28年度の取り組み概要及び期待される効果	実施状況	実施できなかった理由と今後の方針
<input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 目的の見直し <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善  <input type="checkbox"/> 事務事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続		<input type="checkbox"/> 記述どおり実施できた (コメント必要ありません)  <input type="checkbox"/> 一部実施できた(理由→)  <input type="checkbox"/> 実施できなかった(理由→)	

## 2 評価(SEE)及び全体総括の部\* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

### (1) 評価

	評価の理由
<b>目的妥当性評価</b> ① 上位施策への貢献度は大きいですか? ※総合計画を参照してください <input type="checkbox"/> 貢献度大きい(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 貢献度ふつう(理由→) <input type="checkbox"/> 貢献度小さい(理由→)	学校と連携した子ども読書推進は心豊かな子どもを育成する。
② 税金を使って達成する目的(対象と意図)ですか? (事業の目的は、総合計画の町の役割や基本方針に合っていますか?) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である(理由→) <input type="checkbox"/> 妥当性が低い(理由→)	子どもの読書活動推進は国や県や町の計画にうたわれている。
<b>有効性評価</b> ③ 成果がこれ以上向上する余地(可能性)はありますか? <input type="checkbox"/> 成果向上余地がある(理由→) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地がない(理由→)	各学校での読書活動について報告をしてもらっている。町民図書館との連携で情報交換もしているので向上の余地はない。
④ 廃止・休止した場合、成果への影響はありますか? <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり(理由→) <input type="checkbox"/> 影響なし(理由→)	こどもの読書活動推進が図れなくなる。
<b>効率性評価</b> ⑤ 現状の成果を落とさずにコスト(予算+事務従事時間)を削減する新たな方法がありますか?(広域連携や民間委託等の導入など) <input type="checkbox"/> ある(具体的な内容→) <input checked="" type="checkbox"/> ない(理由→)	予算の大部分が嘱託職員の賃金である。またそれに次ぐものは県の補助事業に関する講師及びボランティアへの謝礼金であり、削減は難しい。

### (2) 28年度を振り返って(全体総括・反省点)

・「小学生読書リーダー事業」は、通常各小学校定員2名のところ、強い要望があり3名の小学校があった。今後も要望があった場合は柔軟に対応する。

・「14歳の14冊事業」での生徒への本の配布時期は、28年度からは司書からの意見をもとに生徒に配慮した時期に変更した。(2年次終了時)

・27年度からは町立中学校2校とも実施となった朝読書は、図書館ボランティア「ねっこぼっこ」にて対応。

・福岡県からの要請で27年度途中からスタートした「中学生読書活動サポーター養成事業」(補助事業)は、28年度も志免・志免東両中学校にて講義及び実習を実施。

## 3 今後の方向性(29年度以降の計画と30年度予算への反映)(PLAN)

<b>(1) 今後の事業の方向性(複数選択可)</b> <input type="checkbox"/> 廃止・休止(理由→) <input type="checkbox"/> 目的の見直し(内容→) <input type="checkbox"/> 有効性改善(成果向上)内容→ <input type="checkbox"/> 効率性改善(コスト削減)内容→  <input type="checkbox"/> 事業終了 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持・継続	<b>(2) 平成29年度以降に取り組む内容と期待される効果</b> 「中学校読書活動サポーター養成事業」は29年度で県からの補助が終了予定。30年度以降の実施は要検討。
---	--